

平成25年2月28日

各位

積水ハウス株式会社

\*\*\*\*\*

## 女性活躍推進企業として 東証「なでしこ銘柄」に選定

\*\*\*\*\*

積水ハウス株式会社（本社：大阪市北区、社長：阿部 俊則）は26日、東京証券取引所が女性活躍推進をテーマに抽出した「なでしこ銘柄」に選定されました。なお、当社は今回選定された17銘柄のうち、住宅・建設業界からの選定銘柄となります。

東京証券取引所は、東証一部上場企業の中から特定のテーマや指標をベースに「テーマ銘柄」を抽出し、公表しています。3回目となる今回は、日本経済の再生と就業人口を維持するために、量的な側面だけでなく質的にも女性人材の登用を推進することが期待される中、女性が働き続けるための環境整備を含め、女性人材の活用を積極的に進めている企業が「なでしこ銘柄」として選定されました。

### ■当社の「なでしこ銘柄」選定理由（東京証券取引所のニュースリリースより抜粋）

積水ハウスでは、住宅の提案には多様な感性が求められるとの認識のもと、多様な人材が力を発揮し、価値を提供できる組織づくりが重要であると考え、「人事基本方針」の大きな柱の一つに「女性の活躍推進」を掲げています。

推進体制の面では、2006年に「女性活躍推進グループ」を設置。女性営業職の積極的な採用を行うとともに、女性営業職員を対象にした交流会やキャリア支援・研修を実施しています。女性の管理職への登用も拡大しており、グループ全体での課長職以上の女性管理職の人数は、2006年が15人だったのに対し、2012年1月末時点では34人にまで拡大しています。

家庭と仕事との両立を支援する「短時間勤務制度」の利用者数も年々拡大しているほか、女性の育児休業取得後の復職率も93.3%と高い水準になっています。

当社は、2006年3月、人事基本方針として「人材サステナビリティ」を宣言しました。従業員と企業がともに持続可能な成長を可能にする環境・仕組みをつくり、「女性の活躍推進」「多様な人材の活躍」「ワーク・ライフ・バランスの推進」を三つの柱に、従業員にとって働きがいのある職場づくりを推進しています。これらの取り組みは、当社の「サステナビリティレポート2012」の「従業員とともに」においても紹介しています。

<http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2012/theme/stakeholder/index.html>

生活面でも多くの経験を積んでいる女性は、当社グループにとってなくてはならない存在です。当社は今後も、仕事と育児を両立する等、あらゆる女性社員が活躍できる機会の創出と環境整備に取り組んでまいります。



「なでしこ銘柄」ロゴ



全国女性営業交流会の様子